

科目名	石川未来プロジェクトⅡ				授業形態		開講期間	詳細が決まり次第HPに掲載	
	英文科目名	Project to think about futrue of Ishikawa Ⅱ			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	詳細が決まり次第HPに掲載	
受講定員等	担当教員	篠田 隆行				開講場所	後日、指示する		
	単位数 1単位 定員数 10名 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名 定員超過時の選考方法等 本プロジェクトに対する抱負が記載された応募資料を見て判断					成績評価の方法		①チーム活動の取り組み状況（出席を含む） ②成果発表（中間、最終） ③レポート・報告書（中間、最終） ④学習取り組み意欲	
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料
科目の内容					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
	①石川の未来を見据えて、今すべきことを提案する科目であり、未来の石川を学生が作る、という壮大なプロジェクトでもある。既存の枠組みやしがらみにとらわれず、学生らの柔軟な発想力とパワーを結集し、1年かけて提案を作成し、石川県庁をはじめ、重要なステークホルダー（利害関係者）に問う、というプロジェクト型の授業である。 ②このプロジェクトは単年度の『チーム活動』であるが、各チームが取り組むプロジェクトテーマを統括する大きなテーマ（未来テーマ）は3年に1度変更する。本プロジェクトは2021年から開始する。未来テーマは『人口、100万人。』である。2050年の石川県の人口を100万人にするために、どうすればよいかを考える。2030年達成目標であるSDGs、2050年CO2実質排出ゼロ、などを見据えたプロジェクトテーマを考案し、1年を掛けてテーマの具体化を進める。 ③チームは、大学等、学年を超えた混成チームとし、各チームには当コンソーシアムからコーディネータを1名割り当て、プロジェクトの遂行をサポートする。コーディネータは各大学等から選出された教員である。 ④年間スケジュールの概略は以下の通りですが、プロジェクトの進め方はコーディネータに一任します。 ⑤科目登録は、登録大学の事情によって、前期・後期に分割されることがある。 4月 オリエンテーション、プロジェクトの進め方 5月 <1年生が参加する可能性あり> 6月 情報収集と整理、ブレインストーミング 7月 中間発表 8～9月 自主活動 10月 アイデアの具象化 11～12月 社会実装ほか 1月 報告書作成 2月 成果発表（コンソーシアムの活動として重要な位置づけ） なお、予定は変更されることがある。								その他特記事項
授業担当教員紹介				URL	*Ucon-iのホームページ				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	*地域連携専門部会のe-mailアドレス				